



キッチンから、笑顔をつくろう

2014年3月期 第2四半期累計期間

決算説明会

プレゼンテーション資料

2013年11月15日



キッチンから、笑顔をつくろう

I . 第2四半期決算の概要

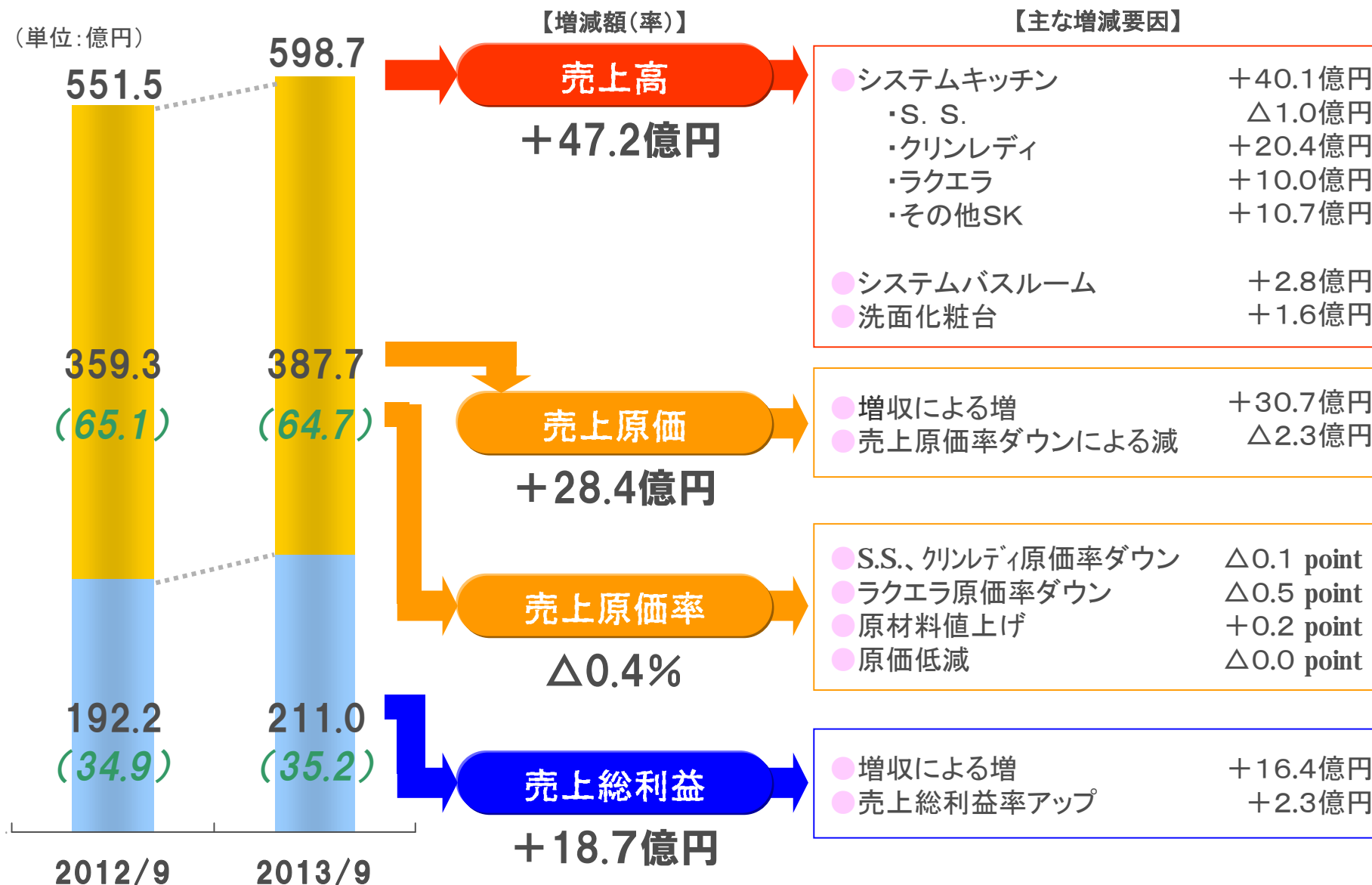
1. 2013年9月2Q累計 連結決算の概要

(単位:百万円)

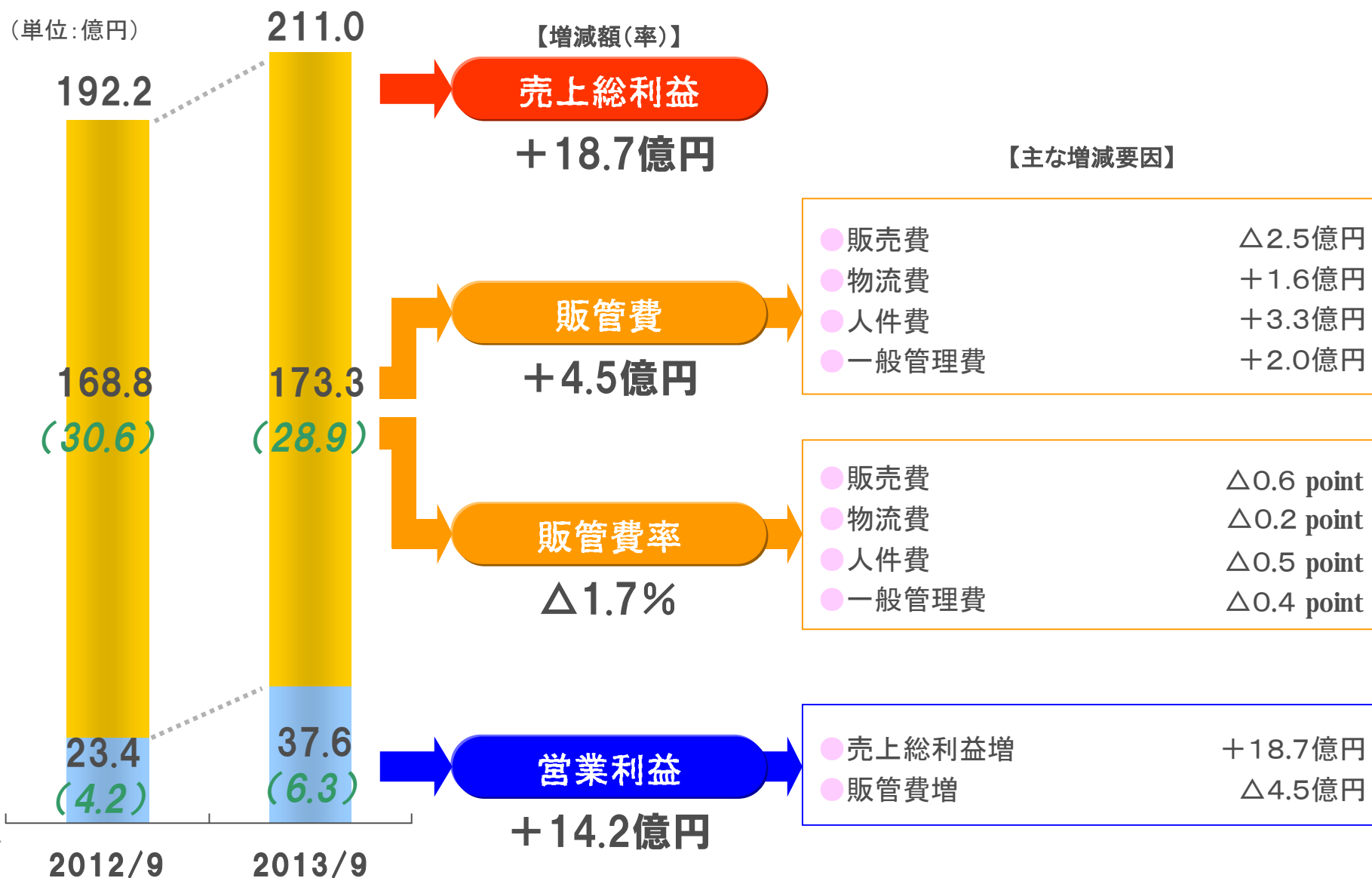
	2013/9 (実績)	2012/9 (実績)	前期比 増減率	2013/9 (期初予想)	予想比 増減率
売上高	59,876	55,159	8.6%	57,000	5.0%
営業利益	3,764	2,338	61.0%	2,350	60.2%
経常利益	3,563	2,146	66.0%	2,200	62.0%
四半期純利益	2,119	1,290	64.2%	1,300	63.0%
1株当たり 四半期純利益	45.49円	27.70円	64.2%	27.90円	63.0%

* 期初予想：2013年5月8日公表

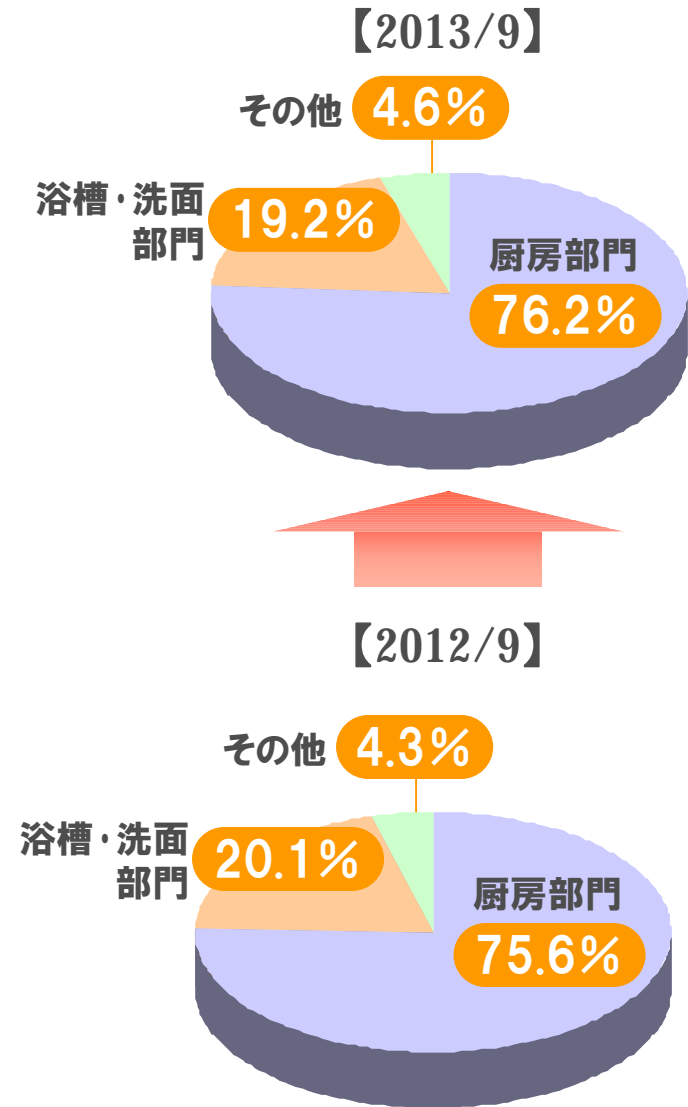
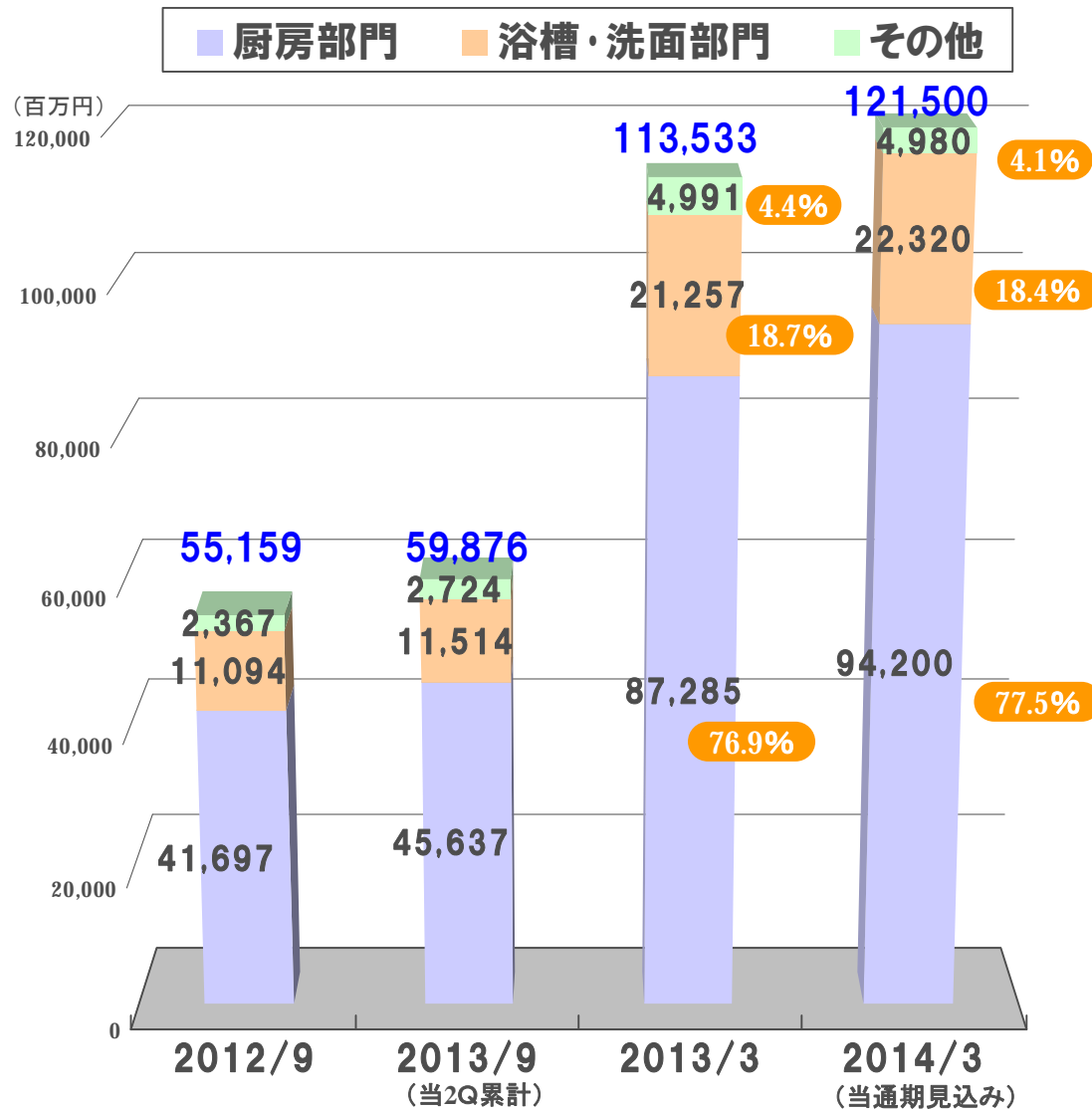
2. 連結損益の状況① 売上高・売上総利益



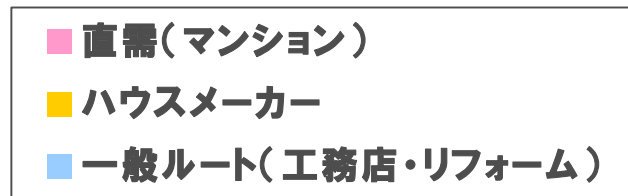
2. 連結損益の状況② 販管費・営業利益



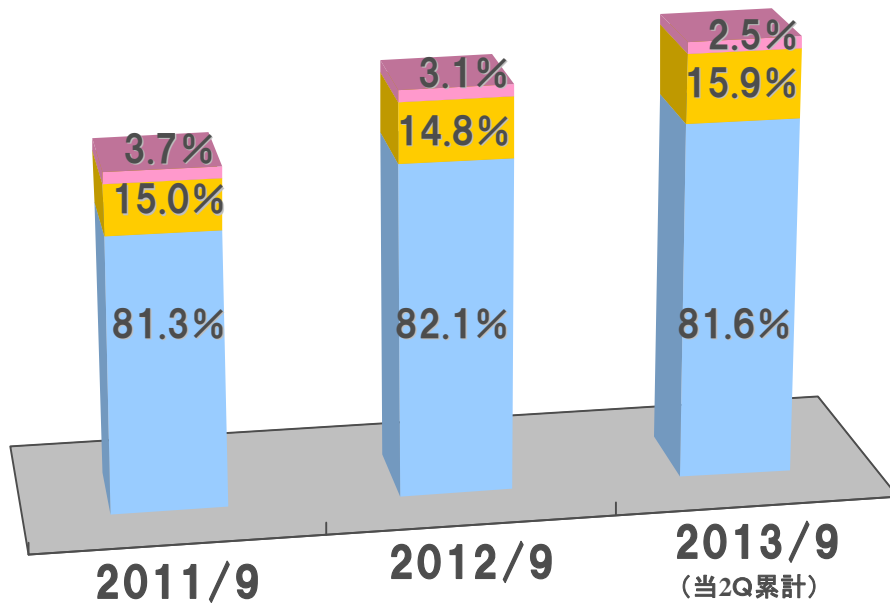
3. 売上構成① 部門別(連結)



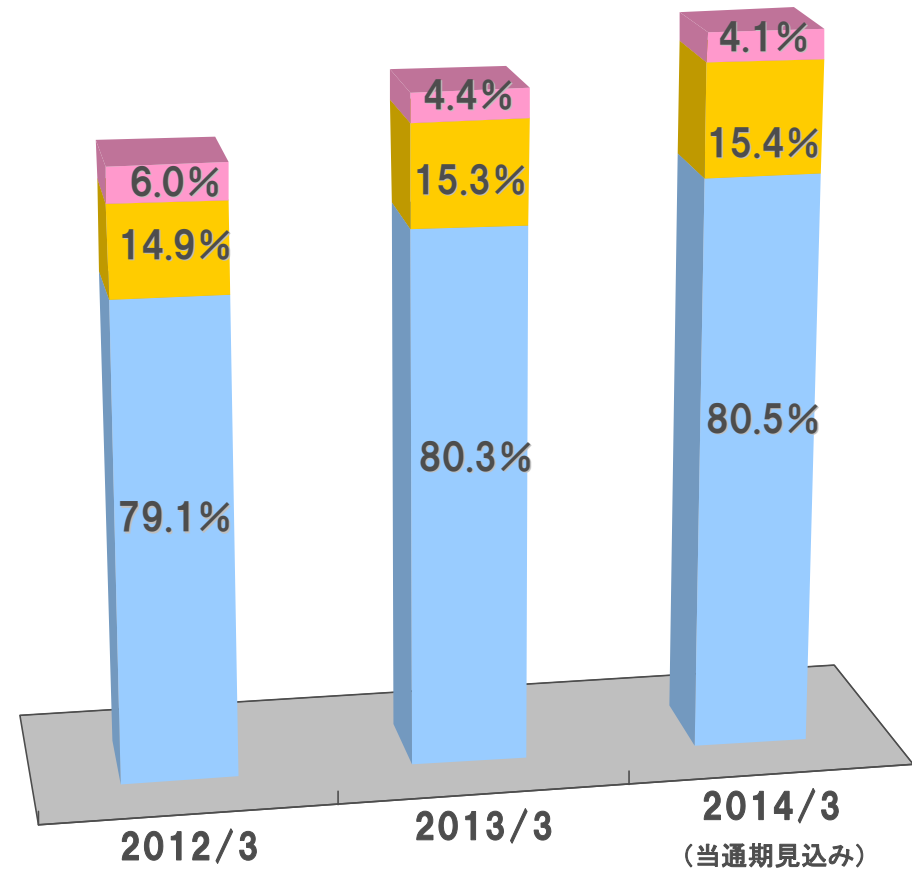
3. 売上構成② 販売ルート別(単体)



【上半期ベース】



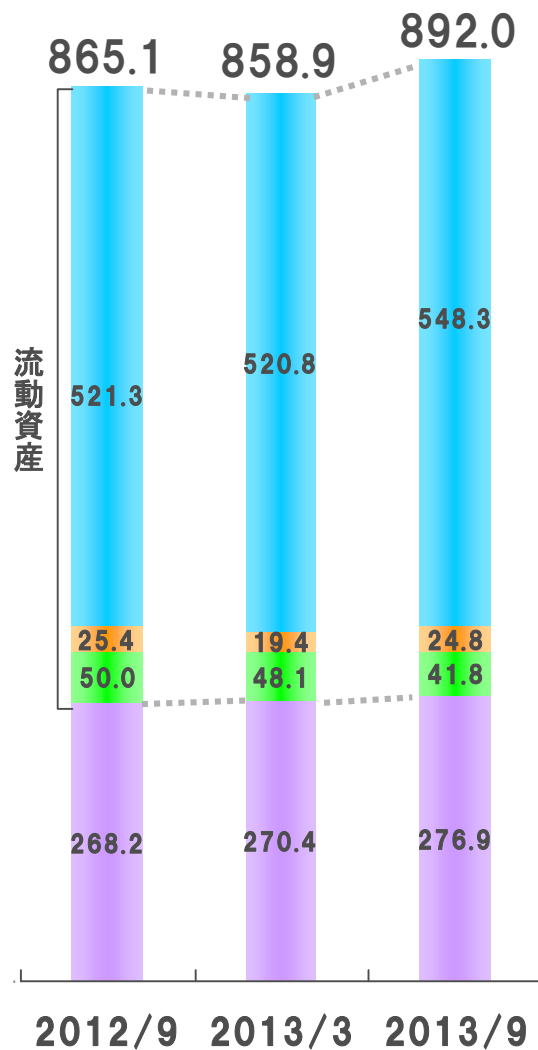
【通期ベース】



4. 連結貸借対照表の概要-1/2

(単位: 億円)

【資産の部】



【増減額】

【主な増減要因】

増減額	主な増減要因
<p>総資産</p> <p>+33.1億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 流動資産 +26.6億円 固定資産 +6.5億円
<p>現金及び預金 受取手形及び売掛金 電子記録債権</p> <p>+27.5億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現金及び預金 +24.1億円 受取手形及び売掛金 +2.3億円 電子記録債権 +1.1億円
<p>たな卸資産</p> <p>+5.3億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 直需在庫の増加
<p>その他の流動資産</p> <p>△6.3億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 有価証券の減少 △6.9億円
<p>固定資産</p> <p>+6.5億円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 有形固定資産 +1.8億円 無形固定資産 +3.8億円 投資その他 +0.9億円

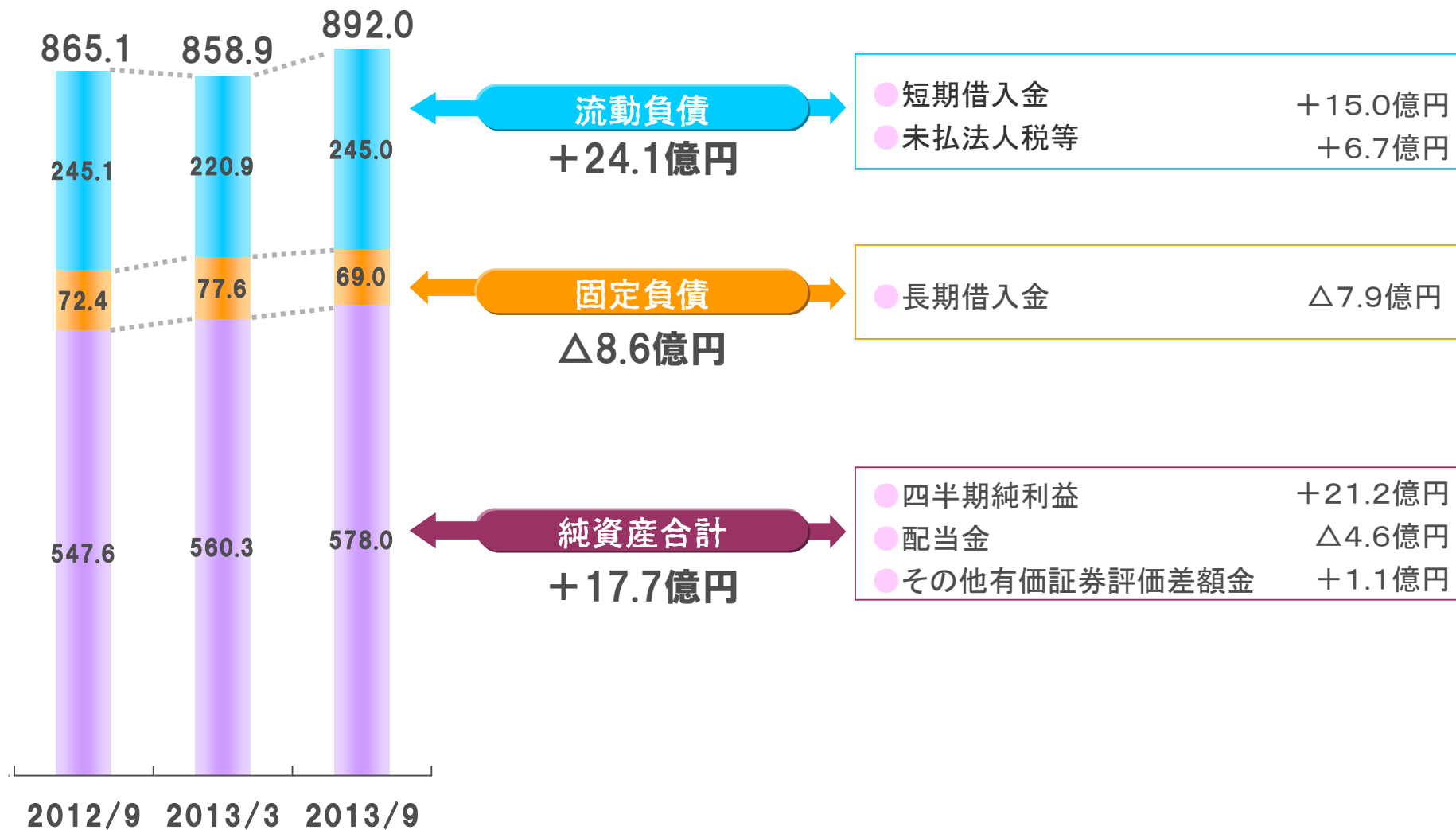
4. 連結貸借対照表の概要-2/2

(単位: 億円)

【負債・純資産の部】

【増減額】

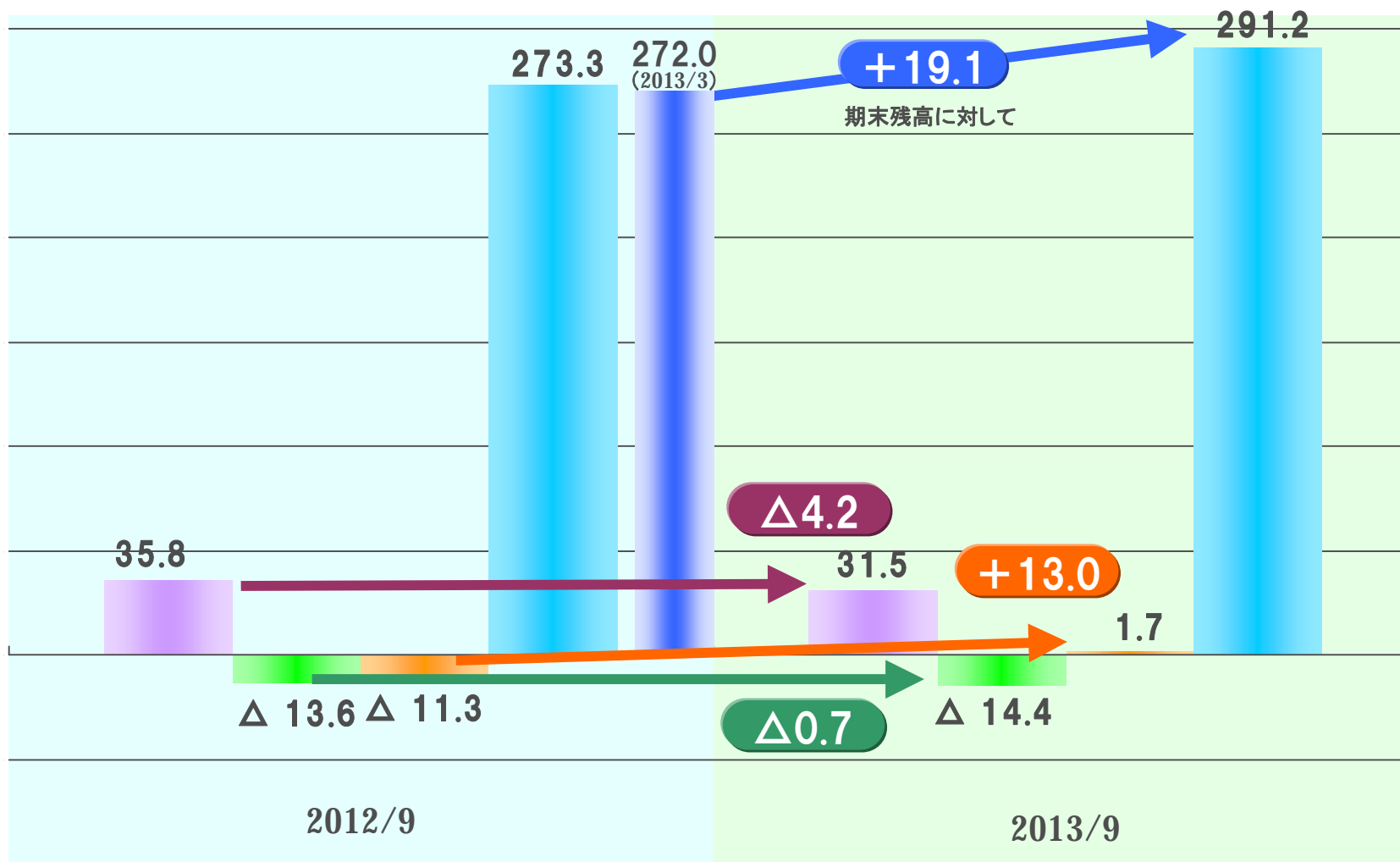
【主な増減要因】



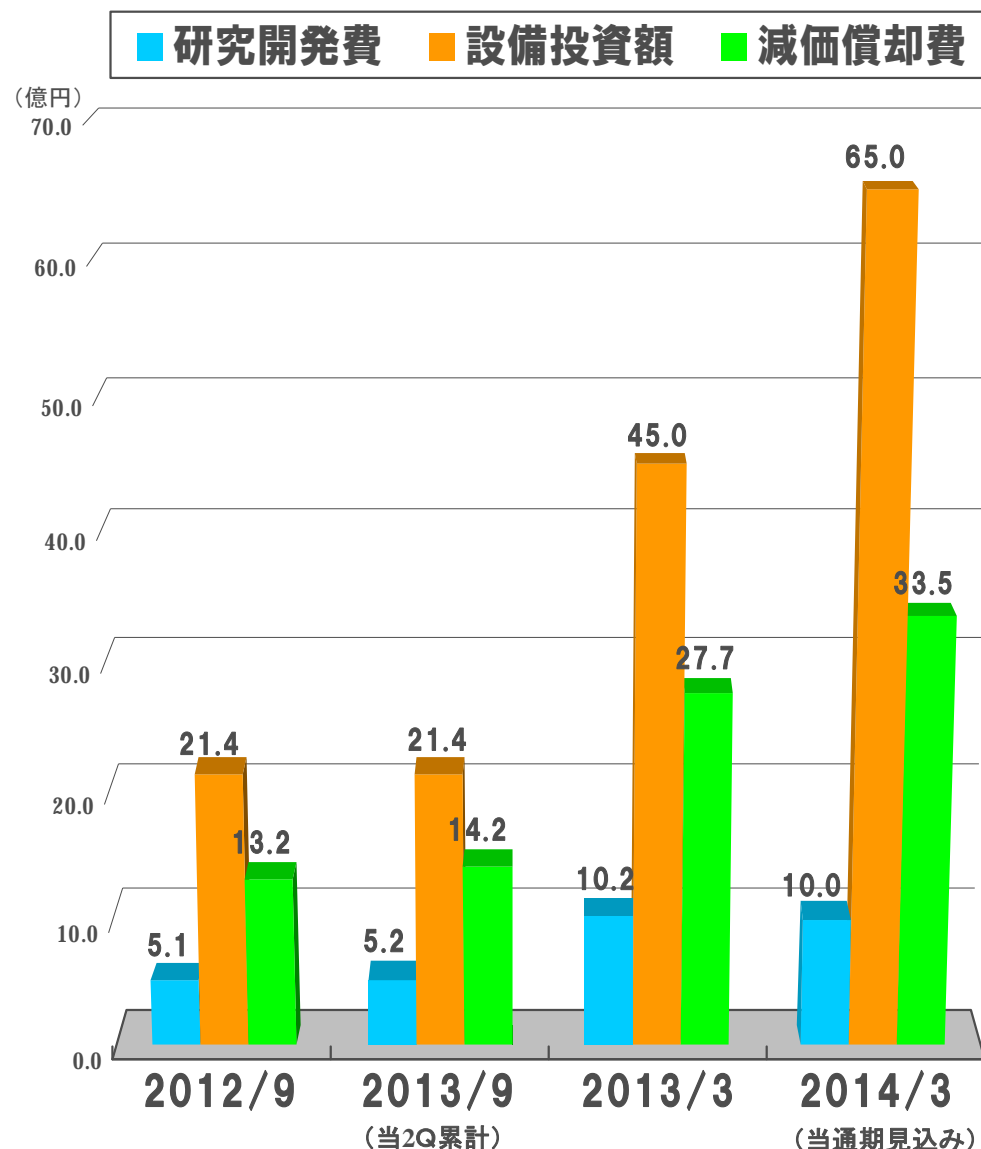
5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:億円)

■ 営業活動CF
 ■ 投資活動CF
 ■ 財務活動CF
 ■ 現金及び現金同等物の中間(期末)残高



6. 設備投資等の状況(連結)



【2013年3月期の主な設備投資の内容】

上半期実績

①生産設備	6.7億円
②ショールーム改装等	6.1億円
③情報投資	7.3億円

下半期計画

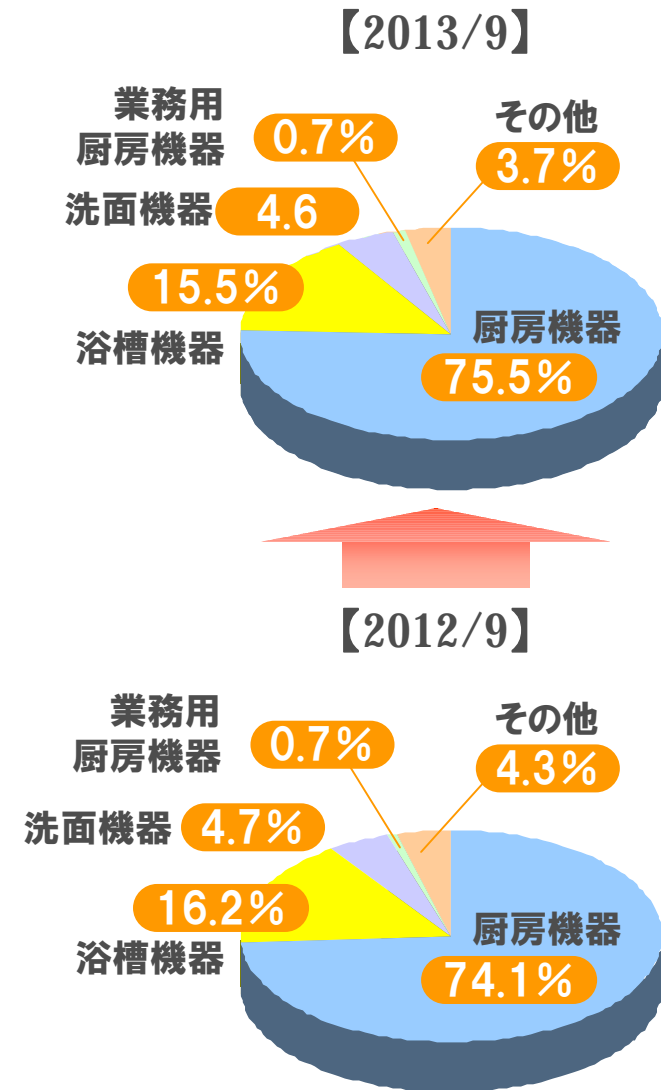
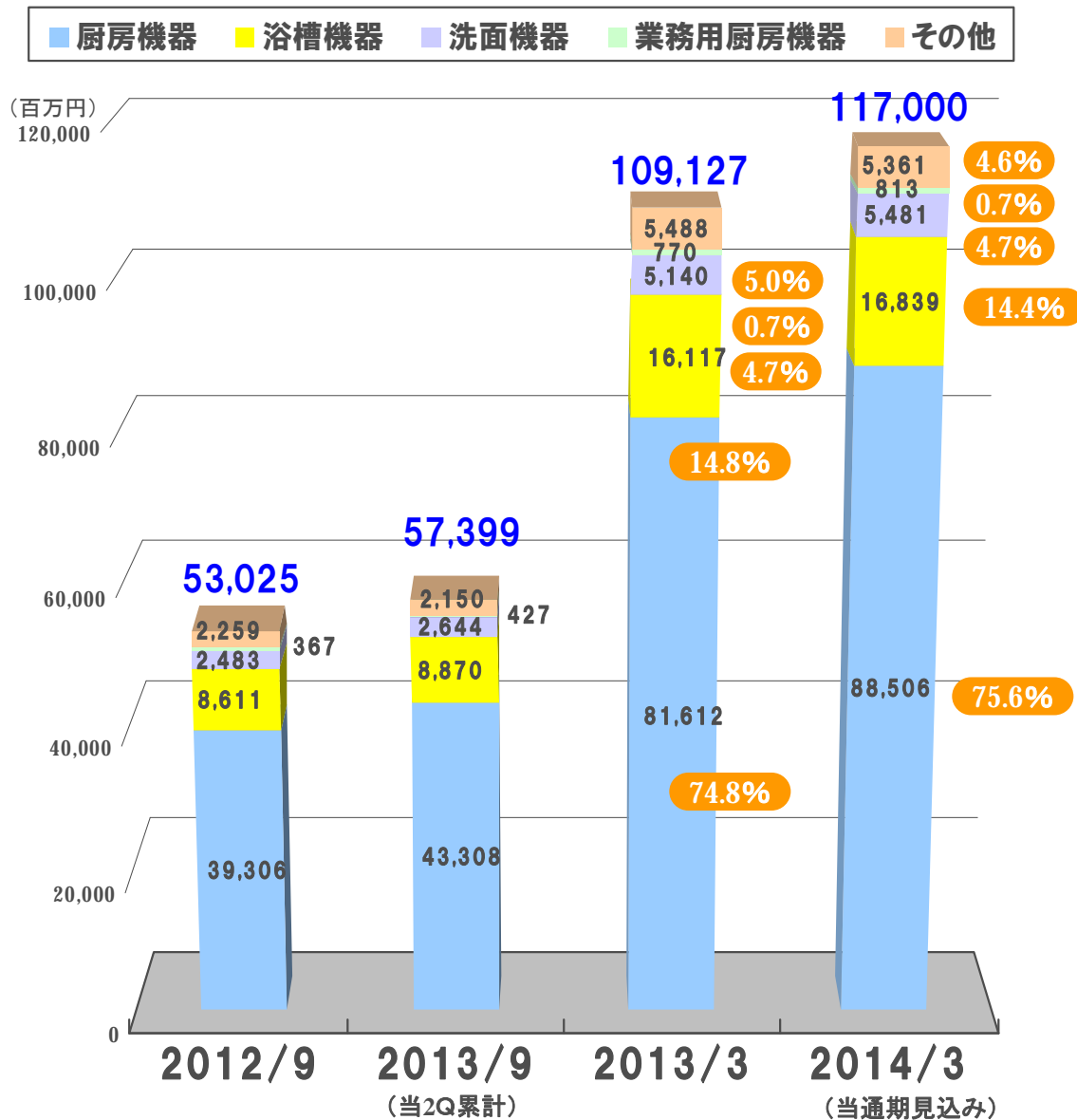
①生産関係	22.6億円
②営業関係	12.2億円
③情報関係	7.1億円
④その他	1.7億円

7. 2013年9月2Q累計 単体決算の概要

(単位:百万円)

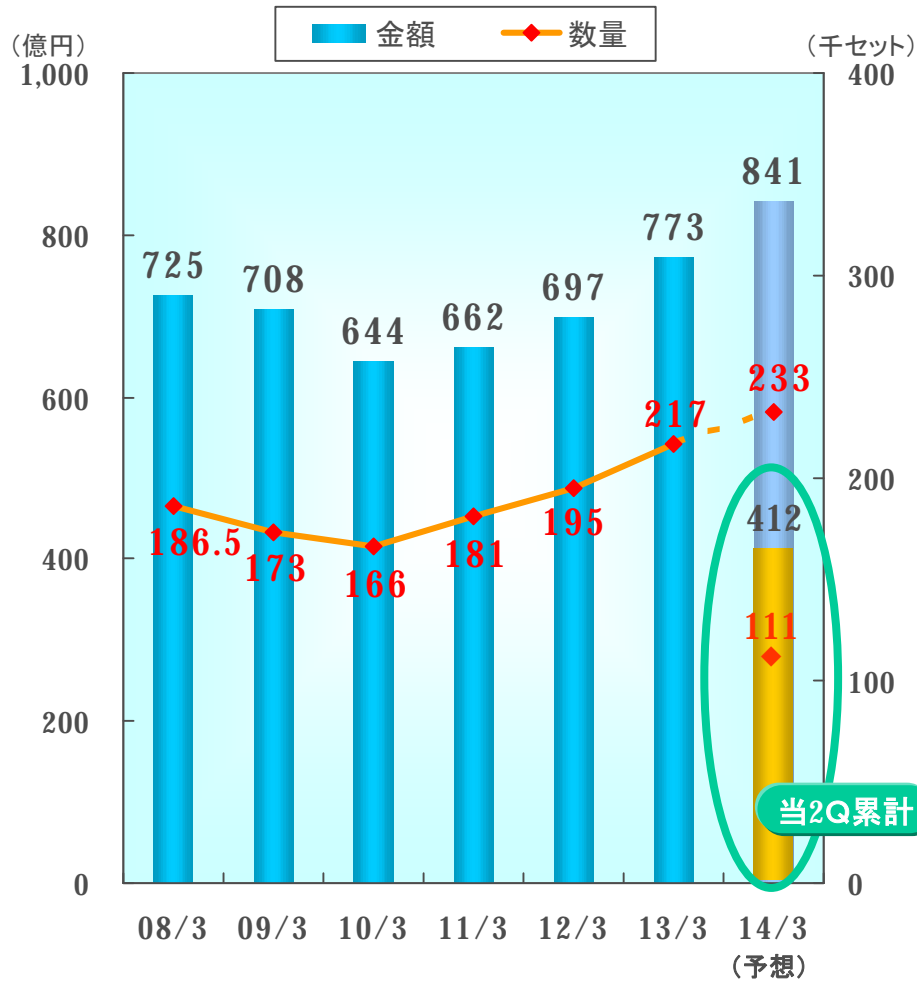
	2013/9 (実績)	2012/9 (実績)	前期比 増減率
売上高	57,399	53,025	8.2%
営業利益	3,365	1,868	80.1%
経常利益	3,510	1,944	80.5%
四半期純利益	2,211	1,247	77.3%
1株当たり 四半期純利益	47.46円	26.78円	77.3%

8. 部門別の単体売上構成

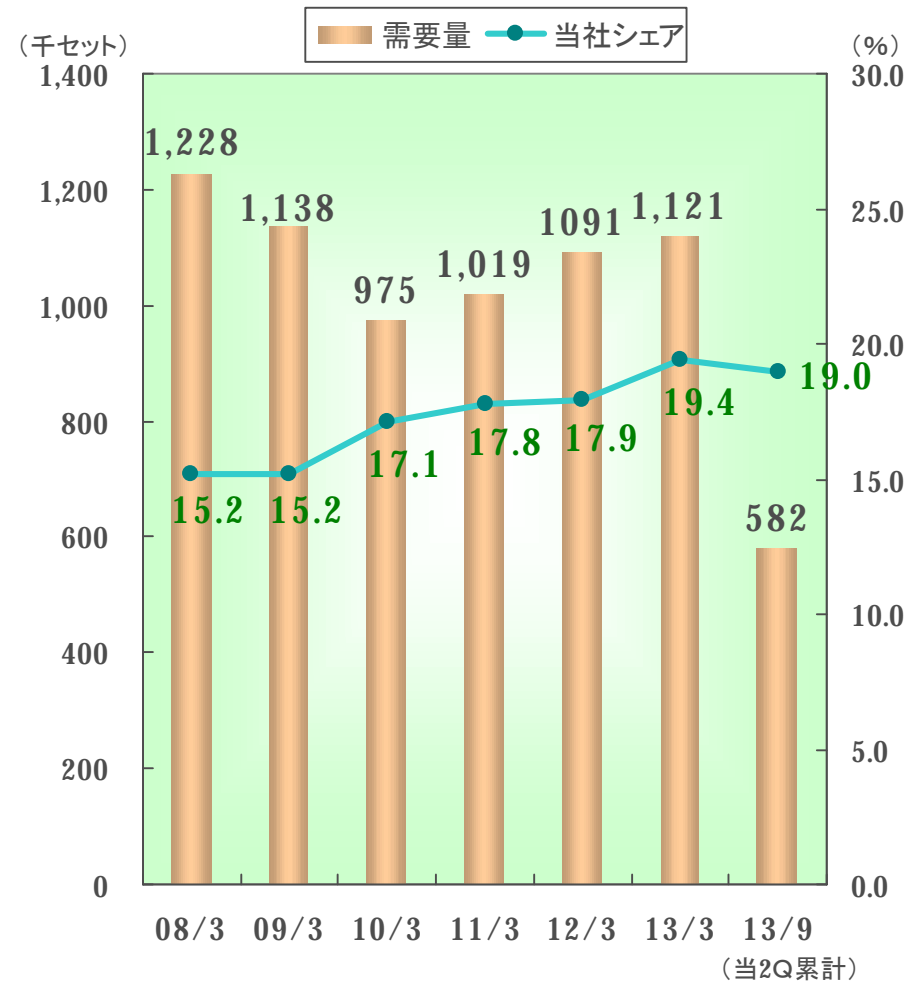


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-1/4

システムキッチンの販売実績

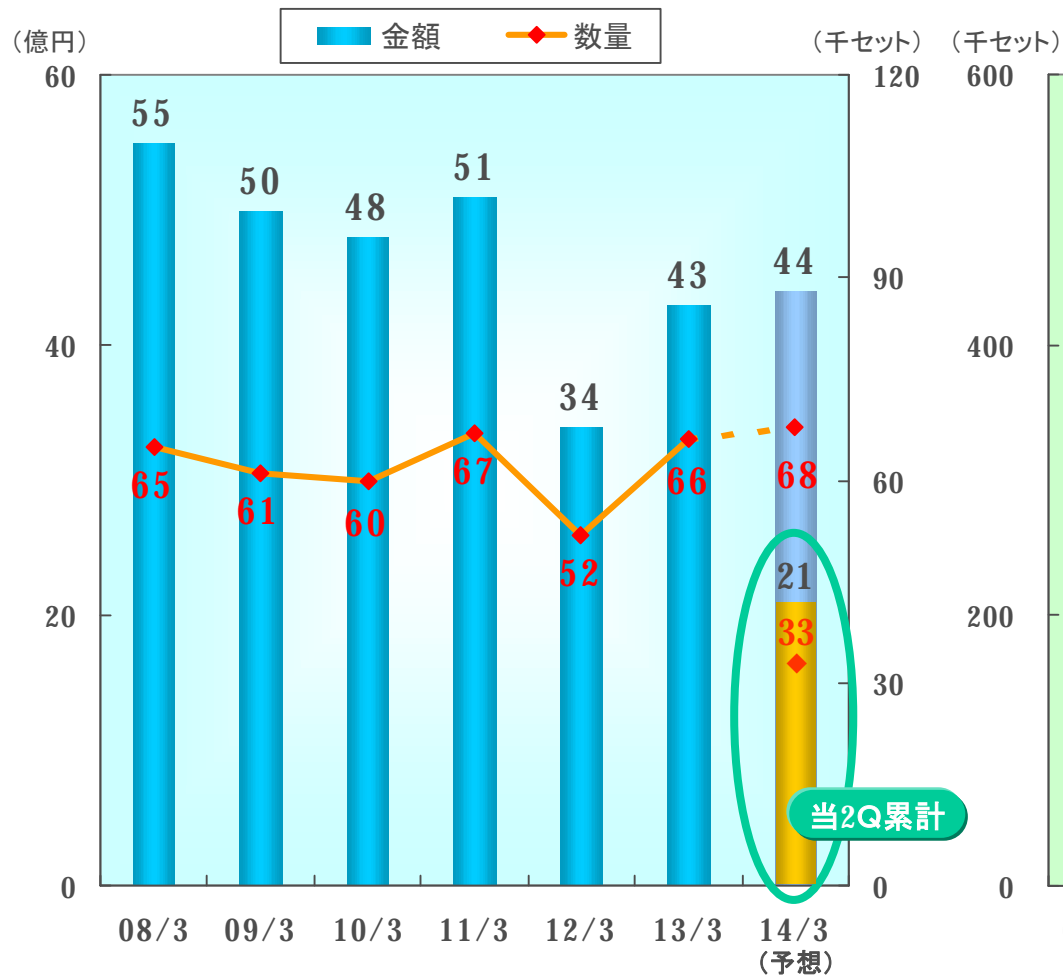


同商品需要動向と当社シェア

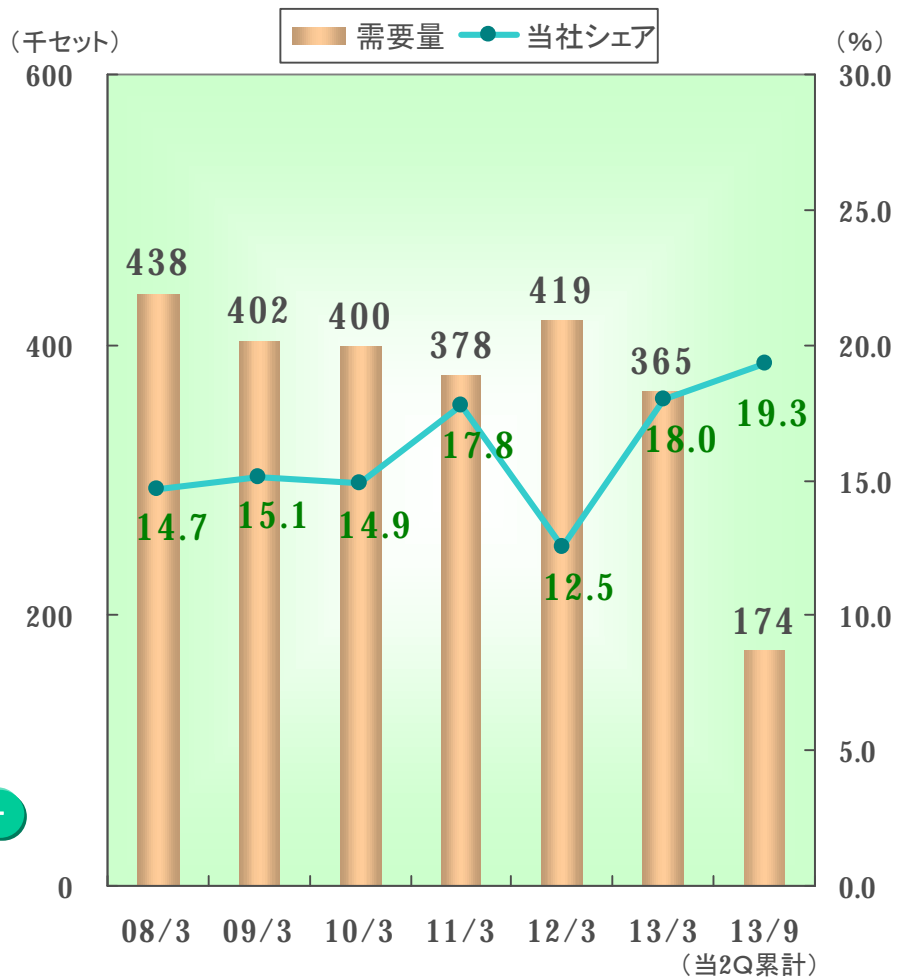


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-2/4

セクショナルキッチンの販売実績

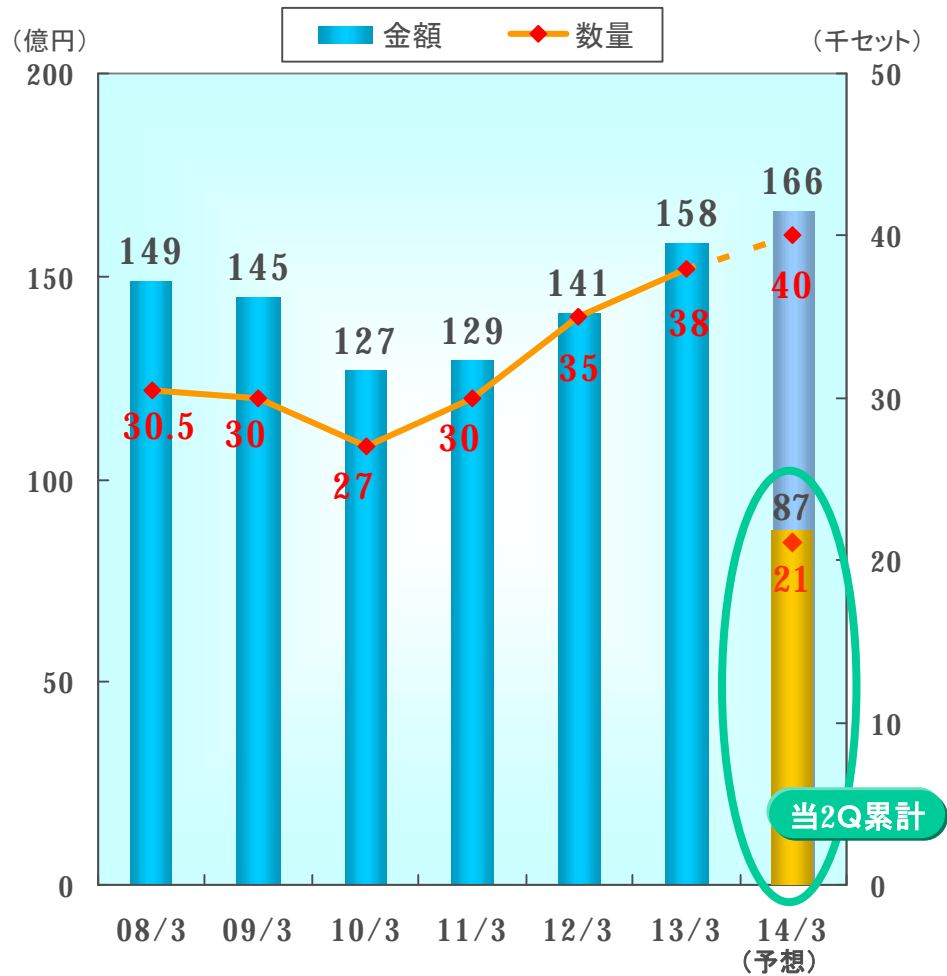


同商品需要動向と当社シェア

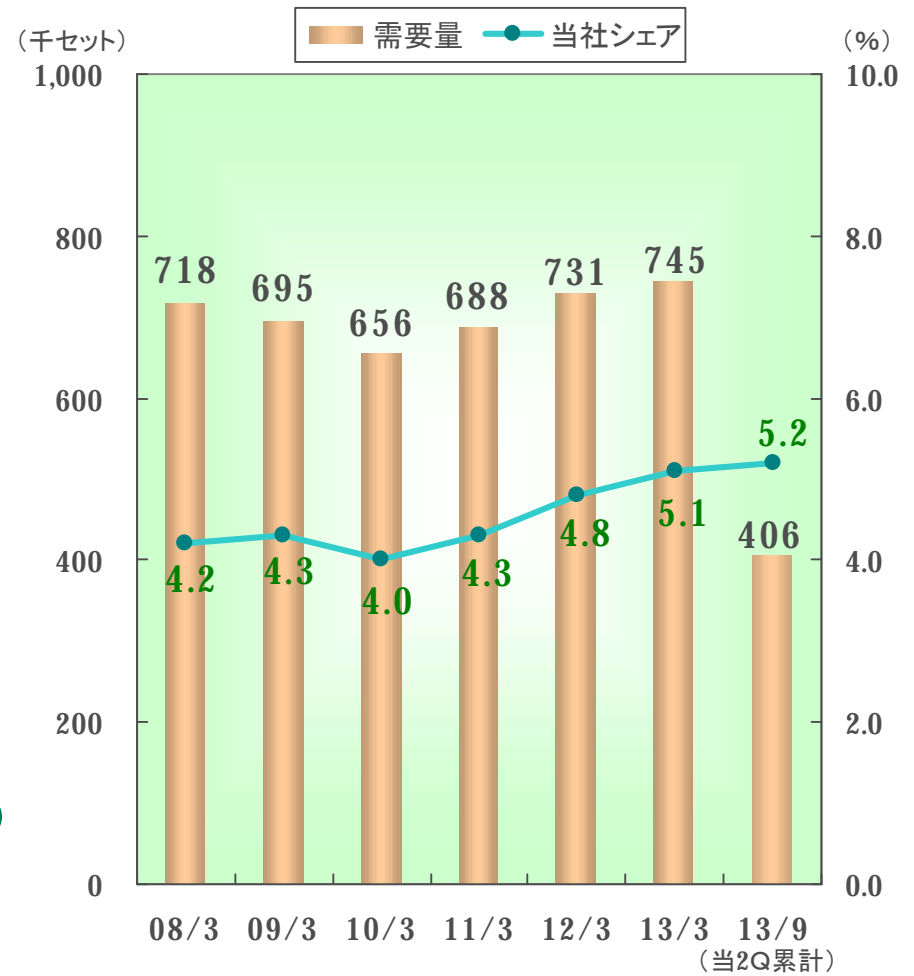


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-3/4

システムバスルームの販売実績

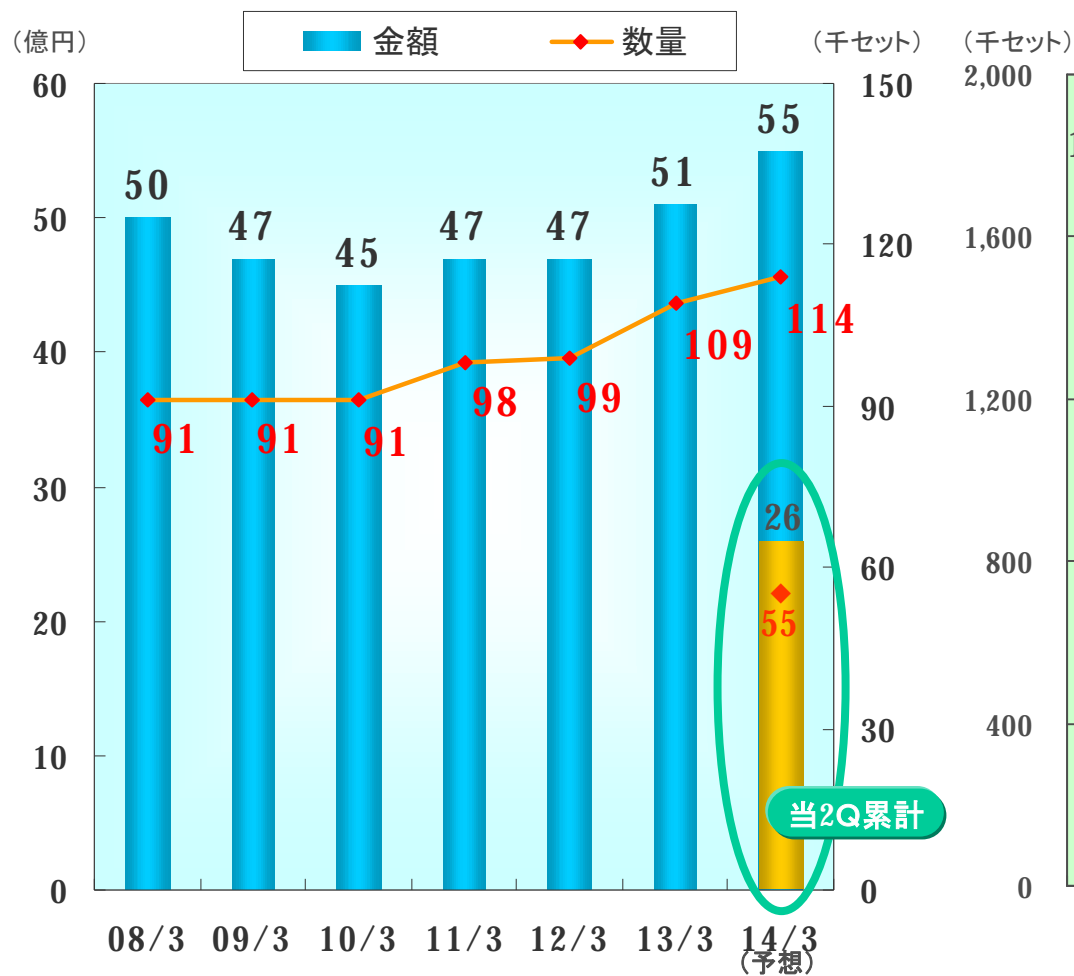


同商品需要動向と当社シェア

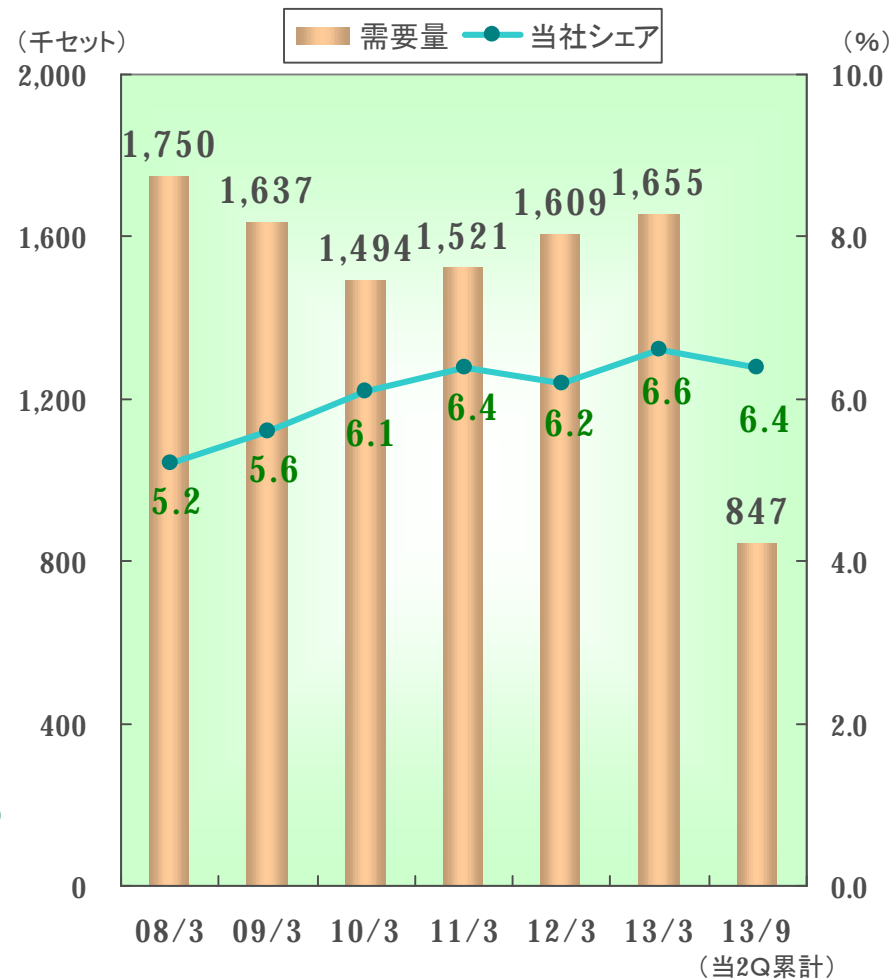


9. 主要商品の販売実績と当社シェア-4/4

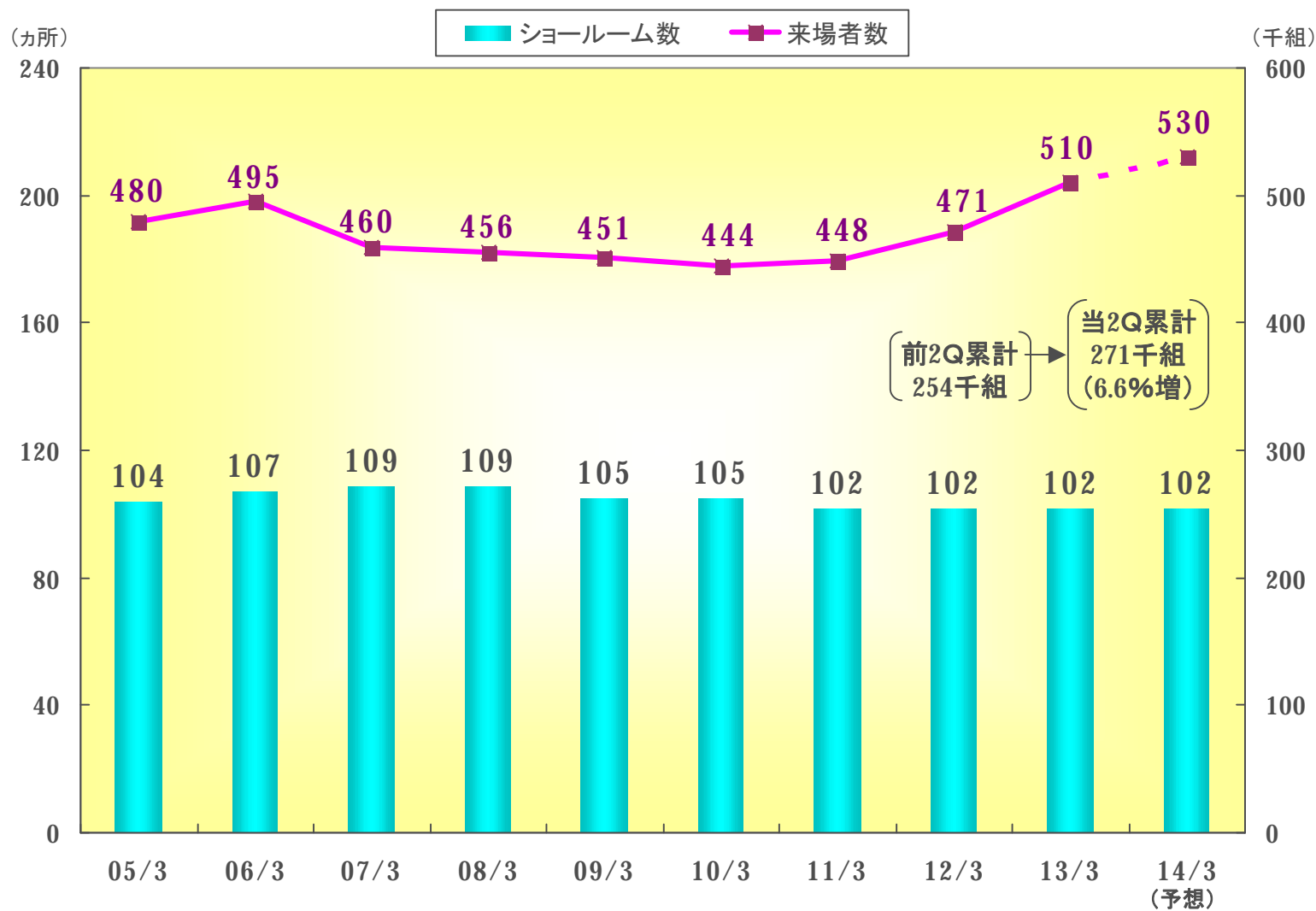
洗面化粧台



同商品需要動向と当社シェア



10. ショールーム数と来場者数の推移



11. 2014年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	2013/3 (実績)	2014/3 (期初予想)	2014/3 (通期予想)	前期比 増減率	期初予想比 増減率
売上高	113,533	118,800	121,500	7.0%	2.3%
営業利益	4,755	4,800	5,800	22.0%	20.8%
営業利益率	4.2%	4.0%	4.8%	-	-
経常利益	4,372	4,500	5,500	25.8%	22.2%
経常利益率	3.9%	3.8%	4.5%	-	-
当期純利益	2,506	2,550	3,000	19.7%	17.6%
当期純利益率	2.2%	2.1%	2.5%	-	-

* 期初予想：2013年5月8日公表



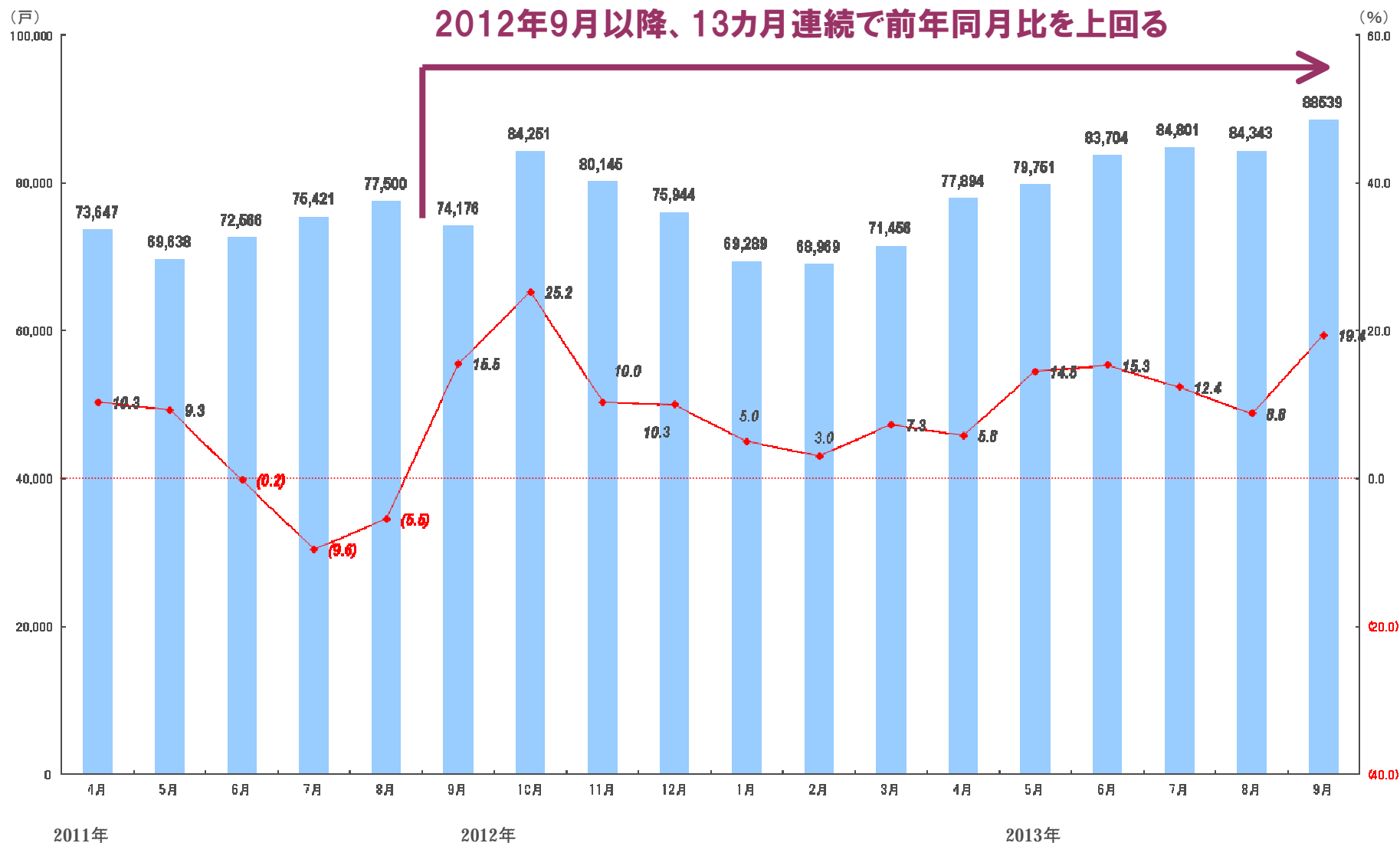
Ⅱ. 当上期の成果と今後

1. 経営環境

■新設住宅着工戸数

* 国土交通省 建築着工統計調査報告

— 新設住宅着工戸数（戸） — 前年同月比（%）



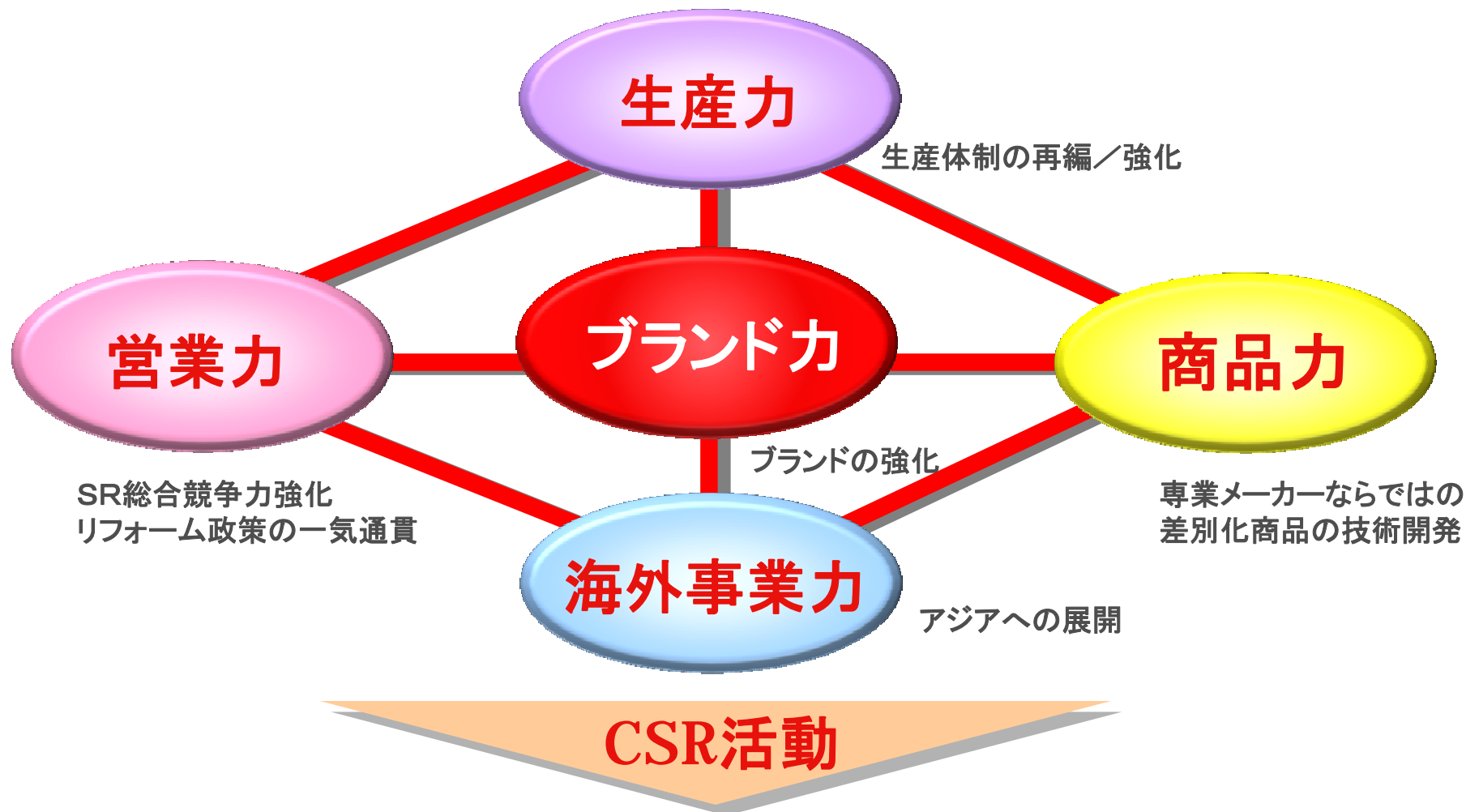
2014年3月期 経営方針

「ザ・キッチンカンパニー」の確固たる確立

- ① クリンレディを軸にした中高級システムキッチンのシェアアップ
- ② リフォーム政策のスピードを上げた推進
- ③ ショールームの総合競争力強化
- ④ CPS改善活動の深化・進化
- ⑤ トータル品質の強化およびトータルコストの低減
- ⑥ 海外事業の戦略的推進
- ⑦ 現場力を活かす人事環境づくり

3. 重要施策

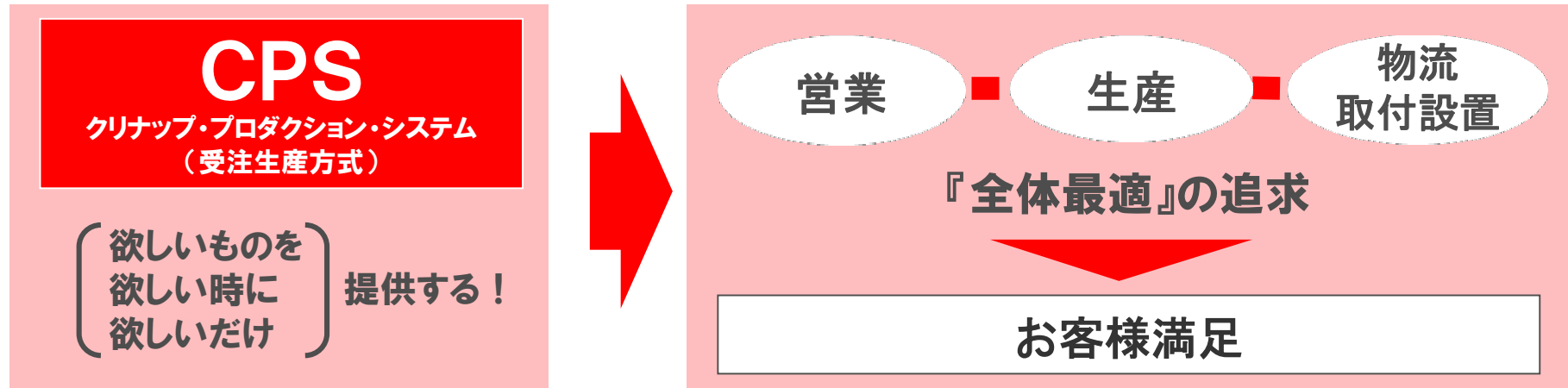
「ザ・キッチンカンパニー」の確固たる確立



“The Kitchen Company” の実現

4. 「生産力」

●ものづくりの深化と進化



●西日本地区の生産体制強化⇒東西2生産拠点体制の構築

西日本地区において、システムキッチンの自己完結生産が可能な体制を構築

津山工場	増築
(2013年4月 稼働開始) キッチンカウンターの 生產品目を増加	
岡山工場	生産能力増強
(2013年度中に完了予定) キッチンキャビネットの 生産を増強	

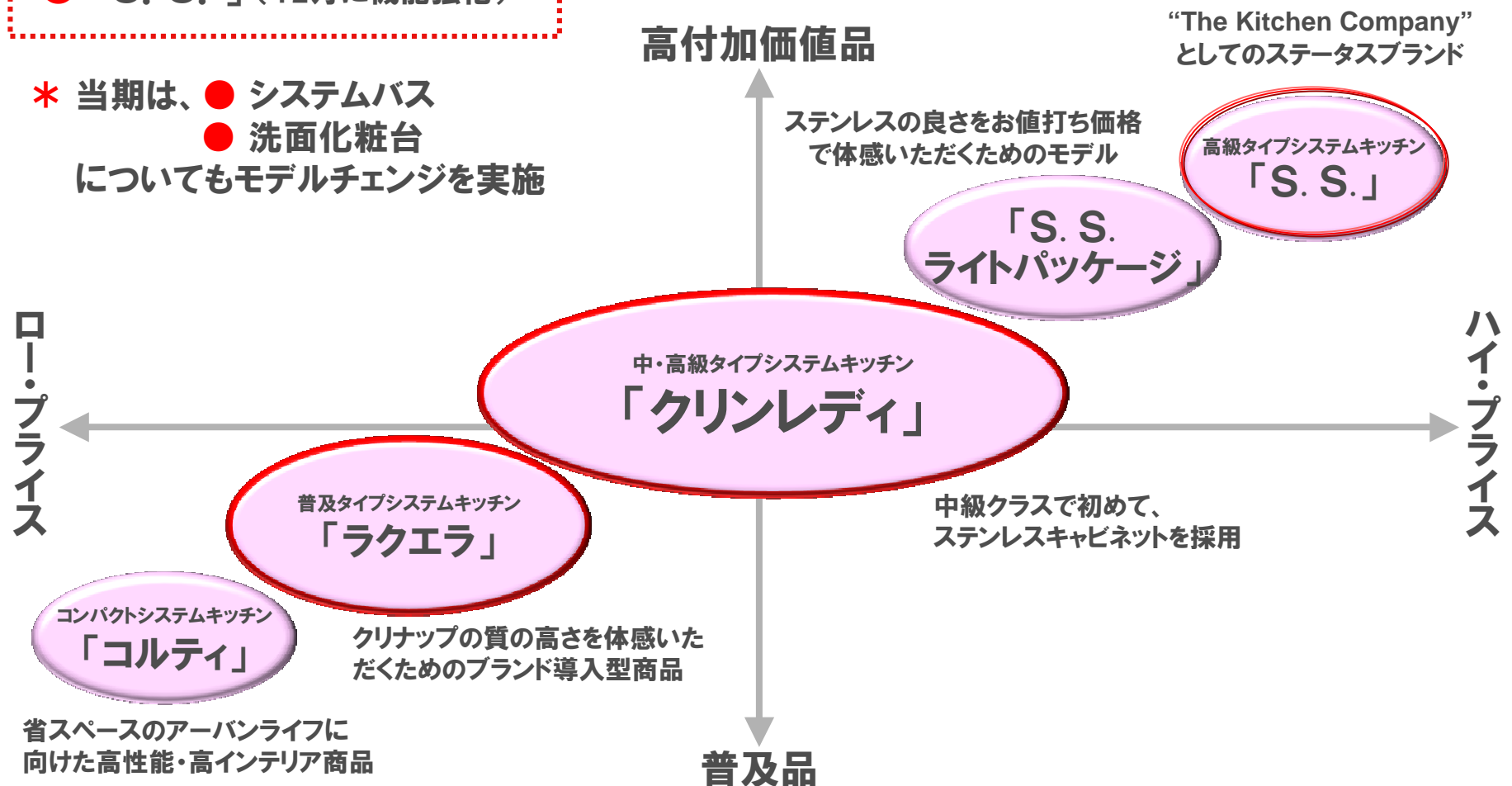


5. 「商品力」 ①商品ラインナップ

専門メーカーの強みを生かしたモノづくり

【当期のリニューアル予定】
● 「S. S.」(12月に機能強化)

* 当期は、● システムバス
● 洗面化粧台
についてもモデルチェンジを実施



5. 「商品力」 ②「S.S.」の機能強化

高級タイプシステムキッチン「S.S.」をリニューアル。
強靱さと清潔さを極めた“美コートワークトップ”を標準装備へ。



“美コートワークトップ”のこだわり

●「美コート」 **美コート**

(親水性のセラミック系特殊コーティング)

水に馴染みやすい親水性のセラミック系特殊コーティング。汚れの下に水が入り込み、汚れを浮かします。さらに、ステンレスたわしで擦っても細かいキズが付きにくく美しさを長く保てます。

●「特殊エンボス加工」

ワークトップ表面の特殊エンボス加工が、食器類とワークトップが接する面を減少。擦れキズが付きにくく、目立ちにくくしています。

6. 「営業力」 ①SRの総合競争力強化

全国6カ所のSRを全面リニューアルオープン（2013年4月～10月）

コンセプトは、「イベント対応型」&「空間展示体感型」



【改装のポイント】

- ダイニングまでの居住スペースを再現した「空間展示」
- イベント対応力を強化
⇒「体験キッチンコーナー」を設置



【上期実績】

来場者数 +6.6%
成約件数 +10.1%



6. 「営業力」 ②SRの総合競争力強化

ひとりひとりの、キッチンストーリーへ。
KITCHEN TOWN
Cleanup

「キッチンタウン・クリナップ・大阪」で 施策を複合させたリニューアルを実施

15人のサロネーゼによるプラン

当社運営のドリーミアサロンに登録されている
15人のサロネーゼがワークショップを実施

主人公の人物設定やライフスタイル、家族構成などを
仮想してプランニング

クリナップ水まわり工房加盟店によるプラン

クリナップ水まわり工房加盟店で
キッチンデザインコンペを開催

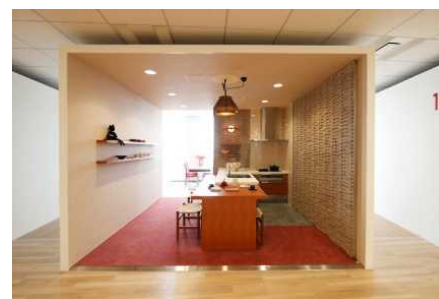
最優秀賞を獲得したプランを展示



301号
「ナチュラルビューティーの
キッチンストーリー」



303号
「家族みんなが主役の
キッチンストーリー」



306号
「親子三世代の伝承の
キッチンストーリー」



308号
「サーファーの海が見える
キッチンストーリー」

リフォーム需要を取り込む一気通貫の仕組みを構築・強化



リフォーム戦略の強化

- 「水まわり工房」会員店 = 約3,100店 (2013年9月末現在)
- リフォームフェア
 - ・2012年3月期 開催実績: 2,183回 (前年比 178.2%)
 - ・2013年3月期 開催実績: 3,036回 (前年比 139.0%)
 - ・当上半期現在 開催実績: 2,030回 (前年同期比 115.9%)



流通連携の強化

- 地域有力店と連携してサブユーザー対象にリフォームセミナーを実施
- 有力店 / サブユーザー主催でリフォームフェアを実施



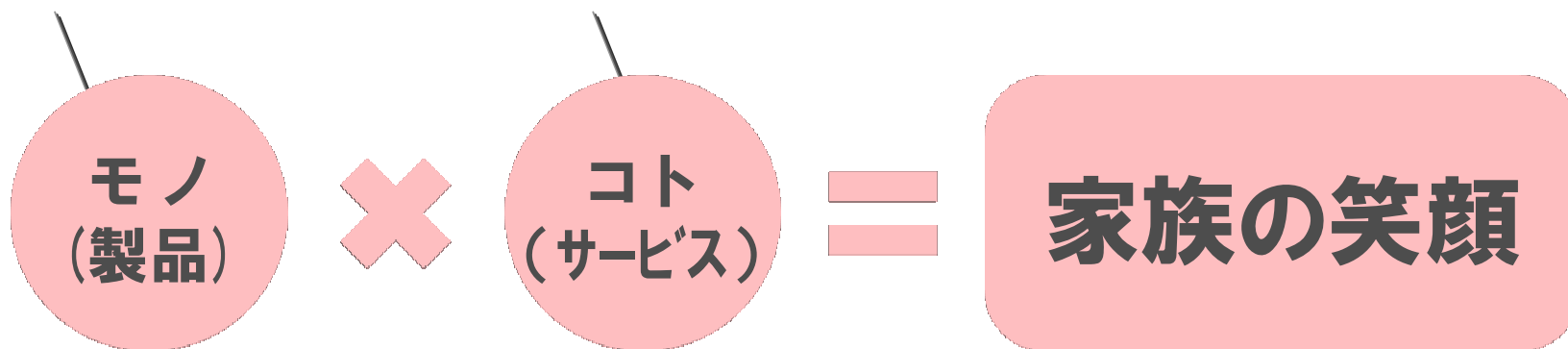
7. ブランド力 ①ブランド価値の向上を目指して

専門メーカーの強みを生かした様々な活動を通して、企業理念を
実践し、ブランド力の向上を図る。

CPSを基礎とした
モノづくりの深化と進化

「心豊かな食・住文化」をテーマとした
様々なコミュニケーション活動を拡大

企業理念の実践



クリナップのブランド価値向上

ザ・キッチン・カンパニーの確立

7. 「ブランドカ」 ②「食」をテーマとしたイベント展開

サロネーゼを講師として、ショールームで料理教室を定例化



会員制の食文化情報コミュニティWebサイト「Dreamia Club」(会員数約17,000名)にご登録いただいている「サロネーゼ」たち。

* サロネーゼとは、自宅サロンを中心に料理などの専門知識を活かして活躍している女性たちのこと

前下半期

- 新宿ショールームやキッチンタウン・クリナップ・大阪等でコラボイベント実施

当上半期

- 全国のショールームに展開(全国50カ所、のべ開催数173回)



7. 「ブランドカ」 ③「食育」の推進

「弁当の日 応援プロジェクト」に協賛し、食育活動を積極的に推進



●新宿ショールームにて、講演会 & こども料理教室を開催

- ・講演会：「家族の絆は食卓から」（講師：福岡市立愛宕小学校 稲益義宏先生）
- ・料理教室テーマ：「お弁当を作ろう！」

●荒川区日暮里地区「弁当の日」委員会が開催した「食育講演会」の運営を支援

- ・目的：子どもが自分でお弁当や食事を作る意義や、見守る親・大人としての姿勢等について、理解を深める



<協賛企業>



8. 「海外事業力」

●中国

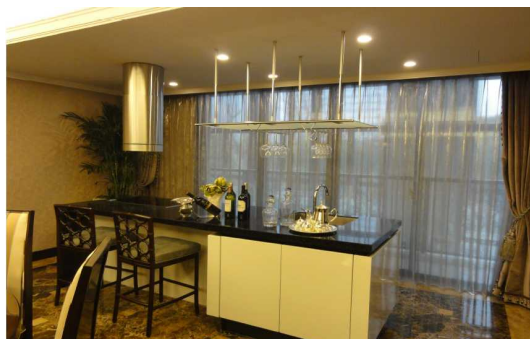
ハウスメーカーと共同進出。瀋陽、蘇州、太倉の3地区に、モデルルーム用のキッチンを供給

●ベトナム

ハノイおよびホーチミンのSRを活用して、法人顧客だけでなく、一般ユーザーへも販売拡大

●台湾

代理店支援を通じて、拡販に注力



太倉マンション販売センター



無錫タウンハウス



瀋陽揮南地区マンション現場

9. 「CSR活動」 ①企業理念の展開と復興支援

「家族」をテーマに 「親孝行っていいね！」キャンペーン

授賞式を開催し、
最優秀エピソード賞、特別賞のお二人に、
クリナップ最高級システムキッチン「S.S.」
を贈呈



「震災復興支援」 「ふくしま」の元気を応援するために広告協賛

- プロ野球「マツダオールスターゲーム2013」(2013年7月22日)
(2011年より東北復興支援として、第3戦目を被災地の球場で開催)
⇒オールスターゲーム会場のいわきグリーンスタジアムの
外野スタンドに広告協賛



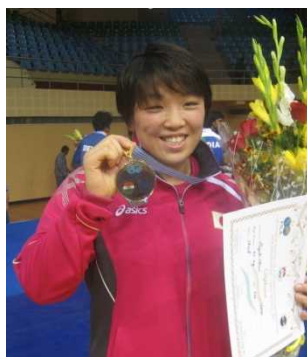
- 「ふくしま復興祭」(2013年7月21日・22日)
⇒ 21世紀の森公園特設ステージに広告協賛



9. 「CSR活動」 ②スポーツ活動(レスリング部)

アジア選手権(インド・ニューデリー)

鈴木博恵選手が金メダル、
田野倉翔太選手が銀メダル
を獲得



鈴木博恵選手

ユニバーシアード(ロシア・カザン)

田野倉翔太選手が
銅メダルを獲得



田野倉翔太選手

レスリング世界選手権(ハンガリー・ブダペスト)

鈴木博恵選手、前田翔吾選手、田野倉翔太選手の3名が
日本代表選手として出場



鈴木博恵選手



前田翔吾選手

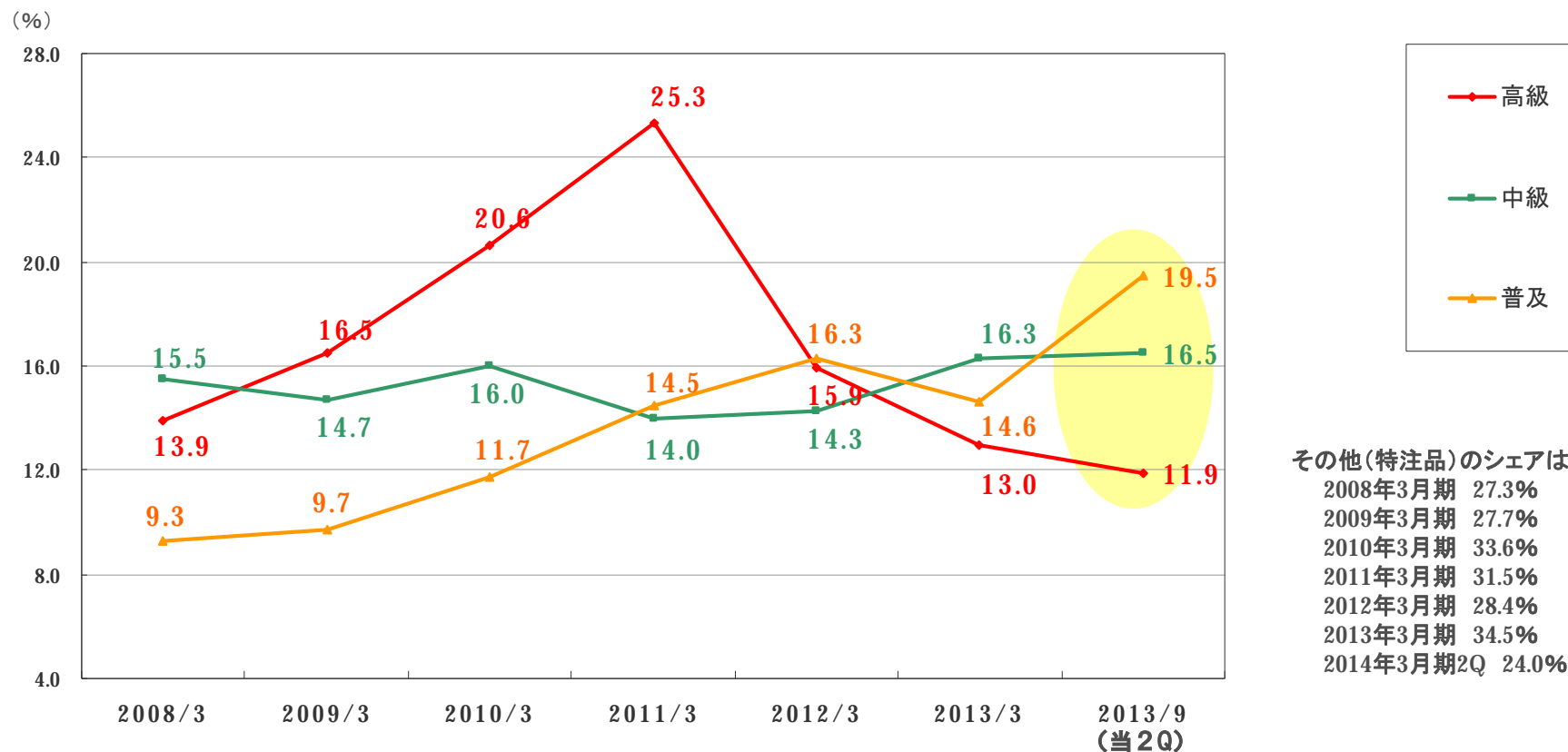


田野倉翔太選手

10. システムキッチンのクラス別シェア

ラクエラの堅調な推移により 普及クラスのシステムキッチンシェアが拡大

システムキッチンにおけるクラス別の業界シェア推移



※キッチンバス工業会による出荷統計をベースに算出

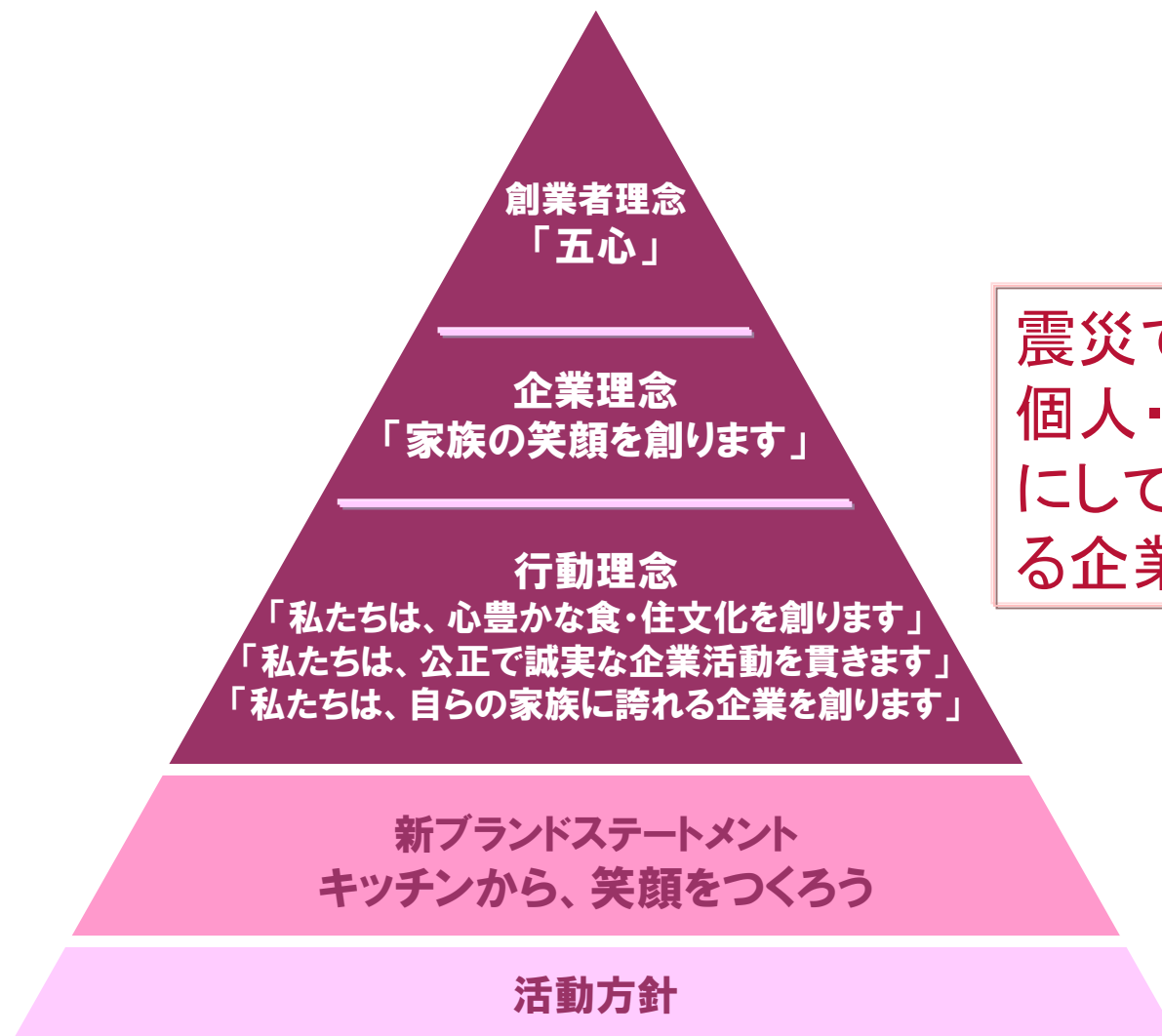
『より確かな商品』づくりを目指して・・・

クリナップは、いつの時代においても、お客様の目線から確かな品質の提供を最優先に考えたモノづくりを続けています。



12. 中期的な戦略 ②『第二の創業』の基盤確立

◎創業65周年を目標に、「第二の創業」に相応しい基盤を確立する



震災での経験をふまえ、
個人・家族・社会を大切
にしてグローバル展開す
る企業を目指す

IRお問合せ先

クリナップ株式会社
コミュニケーション部 広報・ブランド推進課
IR担当まで ご連絡ください

Tel 03-3810-8241
Fax 03-3800-2261
URL <http://cleanup.jp/>

お断り事項

本資料は、2014年3月期 第2四半期累計期間の決算(2013年4月～2013年9月)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2013年11月15日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。